

百折不撓

2022.10.31 発行

しっかりと地についての学習を

10月は中間テストがあり、学習の取組を習慣化するのに苦勞をした人が多かったように思います。先月の課題考査の得点が良かったために安心してしまった人や秋祭で浮足立っていた人もいたのではないのでしょうか。

学習についてはよく「家庭学習の時間は学年+1」と言われます。今なら、1日2時間ですから、できないことはないと思いますが、3年生になると4時間になり、こうなると急にやれと言われても簡単にはできない学習量です。ですから今のうちに学習習慣を作っておくことが大切です。

また、学習時間の内容もよく見直してください。授業中であうわの空でいる人、板書をノートにとれていない人などがいます。家で勉強道具を出して座っているだけでは学力はつきません。課題を一つずつこなしているかをもう一度振り返ってください。

例をあげると、国語では毎日漢字の練習を二百字行い、週に一回漢字の小テストをしています。あるクラスでは、漢字ノートの提出を一週間提出しなかった人だけが、20点満点中の半分以下でした。このように日々の取組が明らかな結果となって現れることもあります。

そして休み時間などちょっとしたすき間を見つけて、先生や友だちに質問するなどの工夫をしてみましょう。

文化祭が開催される

28日に文化祭が開催され、多くの保護者の方にもお越しいただきました。

午前中のステージ部門では、生徒会劇、吹奏楽部演奏、3年生ダンス発表、有志発表、そして1~3年の各団による発表がありました。

1年生は吹奏楽部員と各団のステージ部門担当の出番がありました。どちらも3年生を前面に出しての発表となっていて、特に各団では1年生は裏方に回ることが多かったようです。

午後(午前の一部も)は展示発表の見学となりました。ここでは各教科の発表もあり、優秀な作品以外にも全員の学校での成果を見る機会が持たれました。もちろん美術部員の作品は全員のものを鑑賞できました。

文化祭はコロナ禍で毎年、形態が変わっています。来年も今年とは変わる部分があるかも知れませんが、来年どんなことをしてみたいか、考えておいてほしいと思います。

<< 文化祭あれこれ >>

各団の展示作品作り



各団のステージ発表



吹奏楽部演奏



3年生ダンス発表



イチオシ本優秀作品



優秀ノート展



音楽 お薦め曲 レポート



北播書道展出品作品

